

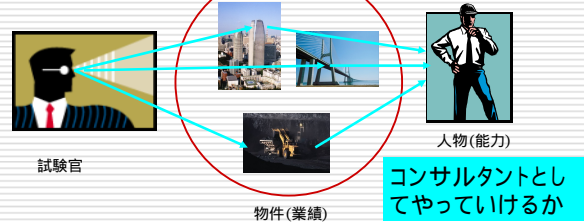
技術士二次試験準備 公開無料セミナー  
 おもしろいほど合格できる技術士二次試験

コンピテンシー&コーチング指導

技術士合格への道研究所  
 2010.01.30

技術士試験とは

試験官がものづくりの判断や成功体験、受け答えを通して技術者コンピテンシーを見る



コンピテンシーとは

- ❑ 高い業績をコンスタントに示している人の行動特性
  - ❑ 単なる能力ではなく「成果につなげる」という視点
  - ❑ コンピテンシーは実用化されている。国家公務員試験  
 どう思う、何ができるかではなく、どう行動したか
- ① 積極性 (意欲、行動力)
  - ② 社会性 (他者理解、関係構築力)
  - ③ 信頼感 (責任感、達成力)
  - ④ 経験学習力 (課題の認識、経験の適用)
  - ⑤ 自己統制 (情緒安定性、統制力)
  - ⑥ コミュニケーション力 (表現力、説得力)
- ❑ コンピテンシーにはレベルがある。5段階のレベル  
 レベルを段階的に上げていけばよい

コンピテンシー 合格力

- ❑ 試験官は受験者のコンピテンシーを直接測れない
- ❑ 受験者が、技術コンサルタントとしてクライアントに提供する技術サービスだから
- ❑ 試験官は現時点の受験者から未来予測するしかない  
 受験者が未来に手掛ける不特定多数のケースでの問題解決の善し悪し  
 体験論文は過去の「栄光」を見るためじゃない

技術者コンピテンシーとは何か？

- ❑ 技術者にふさわしい経験
- ❑ 技術問題に対する正しい判断
- ❑ 技術応用力
- ❑ 臨機応変な対応力
- ❑ 広い見識、考察力
- ❑ 問題解決・課題達成のプロセス
- ❑ 技術コンサルタントとしての対応力
- ❑ 専門家としての使命感
- ❑ 技術者倫理

技術者コンピテンシーは試験で「測定」される

- ❑ 技術者にふさわしい経験
  - ❑ 技術問題に対する正しい判断
  - ❑ 技術応用力
  - ❑ 臨機応変な対応力
  - ❑ 広い見識、考察力
  - ❑ 問題解決・課題達成のプロセス
  - ❑ 技術コンサルタントとしての対応力
  - ❑ 専門家としての使命感
  - ❑ 技術者倫理
- } 申込書、業務経歴  
 } - 1,2  
 } 体験論文  
 } 口頭試験

## コーチングとは何か？

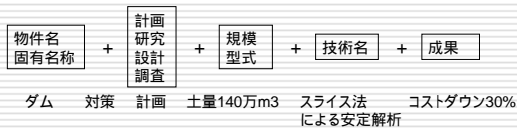
- **受講者様の体験の中から答を引きだします**  
ヒアリングによって受講者様の体験、知識の中から答を引きだす  
混乱している問題をぼくす  
答えられる質問をする  
不満を提案に変える挑戦
- **安心感と自信を与えます**  
強みを活かす方法を提案します  
感じた気持ちを話す
- **未来への希望をもてます**  
目標についてたくさん話す
- **新しい視点を与えます**  
業績に科学技術的解釈を与える
- **自発的な行動を促します**  
自ら学び、考える筋道を示す

## 技術士合格戦略

1. 試験申込書  
後からでは取り返しがつかない
2. 筆記試験  
3回、4回受験は当たり前  
不合格者の敗因から必勝法を学ぶ
3. 体験論文  
技術士にふさわしい業績は必ず作れる  
高度な専門技術より汎用性、再現性、論理性

## 1. 合格できる申込書、業務経歴とは

- 「優れた技術コンサルタント」であることが一目でわかる
- チェックポイント  
技術士法で定めた業務を行っている  
貢献や成果を読み取れる  
技術が応用されていることが分かる



## 2. 合格できる筆記試験対策法

- (1) 予想の山が外れないように幅広く予測する  
(山を張らない)
- (2) どんな問題でも正解できる正しい推論力  
(臨機応変さ)
- (3) 答案を先輩にチェックしてもらう
- (4) 答案を書かないで早く学ぶ

## 筆記試験 不合格者はこうして落ちる

### 筆記試験不合格の原因

- **概念的かつ具体的に考えられない**  
問題が要求するケーススタディーに上手に対応できない  
一般論なのに自分の体験を当てはめてしまう  
試験で求めていることに絞込んだ単純化できない
- **出題者のねらいが正確に分からない**  
問題解決の方法について、出題者の提案が理解できない  
要求していることに答えないで、不要なことを答えている  
答案中にあるヒントや伏線を読み取って応用できない
- **当日、試験場でよい答案ができない**  
臨機応変に時間内に下書きが書けない

## 筆記試験合格対策

技術者としての本質的な  
能力をつけるしかない

- (1) 社会ニーズ感受性を高める  
どのような課題が求められているか  
社会ニーズを探索し続ける
- (2) 正しい推論力を養う  
いつも1回で正解できる考察力  
添削 + コーチングで学ぶ
- (3) 問題を短いサイクルでこなす  
チェックシート等で添削・修正を早める

応用力重視の  
傾向なので、  
答案を作って  
覚えてもだめ  
×

### 3. 合格体験論文はチェックリスト

1. 業績はほんとに自分でやったか？  
詳細仕様、貢献、結果、成果 **概要**
2. ちゃんと考えて結果を導いたか？  
正しい検討過程、わかりやすさ **課題、問題、提案**
3. 技術は応用したか？  
各部門の固有技術を応用しているか **提案**
4. 成果は得られたか(効果の確認は)？  
原理的に成果が得られているか **技術的成果**
5. 専門家としての考えはあるか？  
経験、見識、指導力、判断力… **評価、今後の展望**

### 技術士にふさわしい業績がなければどうする

- 技術士にふさわしいとは何か  
技術応用、成果、独創性、汎用性
- 類似の業績(経験)の探索
- 技術者コンピテンシーを増すには

コンピテンシーの大きさ  $C = M \times K \times N$

M マーケットの大きさ、波及効果

K 貢献、自分のかかわり度

N 難易度

### 必ず合格できる技術士講座を目指しています

1. 合格の一般論を知る ×
  2. 自分の弱点を知る
  3. 自分の正解を知る
- この3つには大きな差があります
- 正しい答えに到達する力をつける  
深い理解を可能とする指導の密度  
[コーチング指導](#) これが好評です
  - 具体的な専門課題対応力を養う仕組み  
[講座のカリキュラム](#)

### 合格者の声

- 本講座の受講前の印象と受講後の感想はどうでしたか。
- 今後、本講座を受講される方へのメッセージは？
- 技術士受験者に送るメッセージをどうぞ。

[合格者の声、合格者インタビュー>](#)

藤田様	相蘇様	KBR様	平野様	加藤様
総合技術管理部門 機械 - 交通機械	総合技術 監理部門 建設・施工	建設部門 河川	建設部門 施工	情報工学部門 情報システム・ データ工学

END